

「どこでも市長室」でいただいた意見等

日 時	平成 30 年 12 月 21 日（金）10:30～11:30		
会 場	リフレこかい和室	申込団体名	下妻市更生保護女性会千代川支部
参加者の意見 (1/2)	●下妻市更生保護女性会千代川支部の「ひまわり会」の活動として、毎月第 4 金曜日に、リフレこかいで子育て支援を行っております。平均 10 名から 16 名、イベントがあると 20 名から 30 名の方が来ています。お母さん方の声を聞くと、広い部屋でのびのびと遊べて、子ども達の気に入ったおもちゃがあって楽しいということで、好評のようです。この活動は、補助的なものを受けていないため、かなり厳しいので、そのへんも考えていただけると助かります。 ●「ひまわり会」の活動のためのおもちゃがたくさんあります。おもちゃの保管場所で困っていましたが、今は、農協の蚕飼支所に置かせてもらっている現状です。また、会員さんのお孫さんのおもちゃも家から持ってきています。たくさんある荷物をリフレこかいに置いてもらえないかなと思ったのですが、難しいようです。できれば、少しでもいいので、リフレこかいに置いてもらえたほうが、スムーズに活動もできるので、聞いていただければと思います。 ※以下は、「ひまわり会」の子育て支援活動に来ていた方からの意見になります。 ●私は、子どもが 3 歳の時に、埼玉から引越しをしてきました。母親クラブやひまわり会の子育て支援活動があり、子どもを連れて行く場所が増えたのですが、市内に児童館がありません。子どもを 3 歳まで育てた埼玉では、児童館があって、行きやすかったです。保健センターは敷居が高く感じられますが、児童館では、子ども達と一緒に遊んだり、子育ての不安や悩みを保育士の方が聞いてくれます。 ●下妻市に引っ越してきたお母さん達から、子どもをどこに遊ばせたらいいのだろうという話を聞きます。公園に行っても、一人しかいなかったということも聞きます。Waiwai ドームしもつまの「出張型あうるくらぶ」ができて、木曜日だけはお母さん達で賑わっていますが、それ以外の日は、それほどお見かけしたことがありません。市の中心部に、児童館があるといいと思います。 ●児童館の利用者は、小学校にあがるくらいまでの子どもだと思いますが、小学生のお母さん達も子育てに関する悩みがあると思います。子育ての悩みを聞いてくれる相談員がいて、気軽に行ける場所があるといいと思います。		

参加者の意見
(2/2)

- 砂沼サンビーチの跡地に、一年中遊べるような、大型遊具や小型遊具を置いて、一年中遊べる施設に児童館を作れば、小さい子から小学生くらいまでのお母さんも来やすいし、一年中活用できるのではないかと考えてあります。
- 実際に仕事や生活をしていく中で必要なのは、人の手だったりする時があります。それを助けてくれる場所は、今のところ、社会福祉協議会になるのですが、それでもまかなえていないところがあります。下妻市にもいろいろな場所があって、私も活用させていただいて、助かっている部分もあるのですが、もう少し手が届くと、仕事がしやすいし、お互いに、Win-Win の関係が出来るのかなと考えています。ご年配の方も増えていくので、砂沼サンビーチの跡地があるというのと児童館という考えと、年配の方々への支援をいただけると、若い世代の人達が定着できるのではと考えています。
- 外国人の方も増えてきていますが、母親クラブや社会福祉協議会でやっているところに行っても、外国人の方を全然見なくて、子どもの定期健診に行くと、結構見かけます。外国人の方達は、相談や日本人のママさん達との交流はしているのかなと思います。気軽に外国人を受け入れて、定住してくれれば、そこに税収があるかもしれないし、その方達も住みやすく、子育てもしやすい街になるのかなと思います。
- 現状、小児科専門の医療機関が「まつだこどもクリニック」1軒だけです。去年、子どもを風邪で連れて行った時に、先生の意向で突然閉めてしまい、困ったことがありました。小児科専門の医療機関が無く、つくば市等に行かなければならないため、困っています。予防接種も、1歳児未満やアレルギーがある場合は受け入れてもらえない病院があり、結局、松田先生のところに行くしかありません。どこに要望したら良いか分からないので、市長さんをお願いします。
- 筑西市で、お仕事しているママのための病児保育（※「茨城西部メディカルセンター」における病児保育室のこと。）が始まりました。仕事をしていると、子どもが病気の時にそばにいてあげたいですけど、どうしても休めない人が多いと思います。下妻市でも病児保育ができないでしょうか。

市民協働課 扱